

令和2年度 年間教科シラバス

中学・高校	高 校	学 年	2 年	コ ー ス	高校2年Ⅱ型
教 科	理 科	科 目	化学基礎		単 位 数
教科書	新編 化学基礎		副教材	フォローアップドリル化学基礎	

○学習到達目標

私たちの身の回りには、様々な物質が色々な形に変えられ、活用されている。私たちが快適に過ごせるようするために様々な物質を使っている。何気なく、普段使われている物質がどういった性質を持っているのかを生徒に考えてもらい、学習につなげていく。身近にある水や食塩をもとに、物質が粒子で構成されているという概念を理解させる。そこで、授業を通して、元素を最低20番目までは覚えてもらいたい。この元素を意識した生徒の理解、すなわち粒子概念をもとに分子の性質や分子の動き、化学反応を説明できるようにさせたい。

○教科道徳教育到達目標

科学的な態度をもつことを基礎として、道徳性を養う。真理を愛し、真実を求め、差別や偏見のない社会の実現をめざす。生命の尊さを理解し、尊重する。自然を愛護し、美しいものに感動する豊かな心をもつ。

○学習方法

- ・想像力を存分に発揮して、物質を構成している粒子の動きを考えながら学習する。
- ・教科書に載っている内容を見ながら、プリントを記入し、必要に応じて補足をしながら学習を行う。
- ・実験や観察を通して、物質の性質や反応はなぜ起こるのかを考えながら取り組む。
- ・学習意欲に応じて、発展的な学習も積極的に学習する。
- ・観察や実験を通して、化学の学習で学んでいる数的考え方との関連性を考えながら取り組む。

○グレード別授業の基準

- A・・・1組～3組大学・専門学校進学希望者(理科必要)
- B・・・2組～3組大学・専門学校進学希望者(理科不要)
- C・・・4組単独、D・・・5組単独

○評価方法

各学期ごとに、下記評価基準に基づき、学期成績を算出し、すべての学期成績の平均を学年成績とする。

評価の観点		評価のポイント	ルーブリック評価①	ルーブリック評価②	期末考査	備考		
A	関心・意欲・態度	授業に向かう態度、ノートへのこだわり、課題への取り組み	◎	◎	/	/	/	
B	思考・判断・表現	授業での発表、授業での演習および課題、テストへの取り組み	○	○	◎	/	/	
C	観察・実験の技能	演示実験、アプリでの模擬実験、実験への取り組みおよびレポート	○	○	/	/	/	
D	知識・理解	テスト、課題への取り組み	◎	◎	◎	/	/	
E								

評価の割合(%)

25 25 50

- 1学期成績 = ルーブリック評価①(25点)+ルーブリック評価②(25点)+期末考査(100点満点×0.5)
- 2学期成績 = ルーブリック評価③(25点)+ルーブリック評価④(25点)+期末考査(100点満点×0.5)
- 3学期成績 = ルーブリック評価⑤(25点)+ルーブリック評価⑥(25点)+期末考査(100点満点×0.5)
- 学年成績 = (1学期成績+2学期成績+3学期成績)/3

○指導計画

学期	月	学習内容	学期	月	学習内容	学期	月	学習内容
1	4		2	9	化学結合	3	1	酸化還元反応
					物質量と化学反応式			2
	5			10	物質量と化学反応式		3	
					6			物質とその構成要素
	7	原子の構造と元素の周期表 化学結合		12			酸と塩基	

観点	評価段階	A	B	C	D
	評価項目				
知識 技能	サイエンスコンテスト	80点以上	65点以上	50点以上	50点未満
	再テスト	書いたり、声に出したりしながら練習し再テストに臨んだ。結果、満点であった。	書いたり、声に出したりしながら練習し再テストに臨んだ。結果、80点以上取得し	書いたり、声に出したりしながら練習し再テストに臨んだ。結果、80点未満であつ	練習し再テストに臨んだ。
思考力 判断力 表現力	R100(作文)	提示された複数のテーマを活用して、自分の意見をまとめている。	提示されたテーマに沿って、自分の意見をまとめている。	提示されたテーマをそのまま記入し、自分の意見が表現されていない。	提示されたテーマとは関係がない。または、作成が完了していない。
	演習	解き方を正確に理解し、自在に活用することができる。さらに、別の解き方を模索する等、工夫が見られた。	解き方を正確に理解し、自在に活用することができた。	解き方を理解することはできたが、うまく活用することができない。	解き方を理解することができない。
態度	授業ノート	全ての板書を写し、講義の内容なども別枠でメモするなど工夫が見られる。	全ての板書を写した。	一部の板書を写すことができなかった。	ほとんどの板書を写すことができなかった。
	課題	教科書や授業ノート等を利用し、すべての問題に答え、期限内に提出することができ	期限内に提出することができた。	期限後ではあるが、提出することができた。	提出することができなかった。